

病虫害発生予察情報

6 月月報

平成 10 年 7 月 31 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

6 月	気 温						降 水 量		日 照 時 間	
	最 高		最 低		平 均		(mm)		(h)	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
上旬	21.7	-3.6	15.4	-1.2	18.6	-2.1	78	273	13.3	
中旬	25.0	0.2	18.2	0.9	21.4	0.6	44	87	8.8	
下旬	26.4	1.9	19.5	1.4	22.8	1.7	55	69	2.3	
平均	24.4	-0.5	17.7	0.4	20.9	0.0				
合計							177	111	24.4	30

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：平年値(1979～1990 年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は平年比べてやや低く、下旬はやや高めに推移した。

降 水 量：上旬は平年より多く、中、下旬はやや少なかった。

日照時間：月を通して少なかった。

<天候概況>

月を通して低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。なお、梅雨入りは 6 月 2 日頃と見られる。

2 作物生育概況

(1) ムギ(コムギ)

成熟期は平年より 10 日ほど早かった。

(2) イネ

平年と比べ葉色が淡かった。

(3) サツマイモ

平年と比べツルの伸張はやや悪かった。

(4) ダイズ・ラッカセイ

生育は順調であった。

(5) 野菜類

果菜類 トマト、キュウリの生育は順調であった。ナスは日照不足により、生育がやや遅れた。

葉菜類 キャベツは、結球肥大がやや遅れた。

根菜類 ダイコンの生育は順調であった。

ジャガイモ 一部地域で塊茎の空洞症状や 2 次成長が発生し、品質の低下が認められた。

(6) 果樹

ナシ 果実生育は、平年に比べ約 10 日早かった。

ウメ 大梅の収穫期はほぼ平年並み。果実肥大、揃いの程度は平年を下回った。

クリ 雄花、雌花とも開花期は平年より約 10 日早かった。

カキ 生育は全般的に平年より早かった。

ブドウ 果実生育は平年に比べ早かった。

(7) 茶樹 二番茶芽の生育は平年並であった。

3 病虫害の発生概況

(1) イネの病虫害

いもち病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ばか苗病	< 並 >	本田での発生は各地とも発生は平年並であった。
イネミズゾウムシ	< やや少 >	一部地域で平年並の他、発生は各地ともやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。

(2) 果樹の病虫害

ナシ		
黒星病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
黒斑病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
リンゴ		
チョッキリゾウ類	< 少 >	モモチョッキリおよびカシルキチョッキリとも発生は少なかった。

カキ

カキクダアザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。
 オオワタカイガラムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
 果樹共通
 チャバネアオカメムシ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
 クサギカメムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

(3) 茶樹の病害虫

チャハマキ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
 カンザワハダニ < 並 > 施設での発生は平年並であった。
 ナガチャコガネ < 一部多 > 青梅市の一部で発生が多かった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

モザイク病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
 青枯病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
 葉かび病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
 白ぶくれ症状 < 多 > 各地とも発生は多かった。
 オンシツコナジラミ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
 タバコガ類 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

ナス

灰色かび病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。
 半身萎ちょう病 < 多 > 各地とも発生は多かった。
 ハダニ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
 アブラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
 ミナミキイロアザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。
 ミカンキイロアザミウマ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
 チャノホコリダニ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

キュウリ

うどんこ病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
 べと病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
 斑点細菌病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。
 ミナミキイロアザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

ネギ

さび病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
 ネギハモグリバエ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

キャベツ

黒腐病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
 コナガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
 ヨトウガ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

コマツナ

白さび病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
 炭そ病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。
 萎黄病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。
 コナガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
 カブラハバチ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
 ヒラズハナアザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

サトイモ

ワタアブラムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

スイートコーン		
アワノメイガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
サツマイモ		
イモキバガ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
インゲン		
カメムシ類	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
野菜共通		
マメハモグリバエ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ナモグリバエ	< やや多 >	コマツナ、チンゲンサイで発生がやや多かった。
タバコガ類	< 少 >	各地とも発生は少なかった。

(5) 花き類・植木の病害虫

花き類の灰色かび病 (施設)	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
キ ク		
キクスイカミキリ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
キクモンサビダニ	< 一部多 >	府中市の一部で発生が多かった。
花き類共通		
ナモグリバエ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
マメハモグリバエ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ミカンキイロアザミウマ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
トウカエデ		
うどんこ病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ハナミズキ		
うどんこ病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ツバキ		
チャドクガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
植木類		
アメリカシロヒトリ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
マツノカサアブラムシ	< 多 >	各地のマツ類 (庭木) で発生が多かった。

テ レ フォ ン サ ー ビ ス

0 4 2 (5 2 5) 8 4 0 7

病害虫の発生予報、発生状況、
防除方法をお知らせしています。